

平成24年行政事業レビューシート (厚生労働省)

事業名	アレルギー相談センター事業費補助金		担当部局庁	健康局		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	平成19年度		担当課室	疾病対策課		疾病対策課 山本 尚子	
会計区分	一般会計		施策名	難病対策、ハンセン病対策、エイズ対策を推進する IV-3-2			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	アレルギー相談センター事業について			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	アレルギー性疾患(花粉症、アトピー性皮膚炎等)については、民間療法を含め膨大な情報が氾濫しており、正しい情報の取捨選択が困難な状況であるため、正しい知識と情報提供等を行い、患者や家族ひいては国民一般からの悩みや不安の解消を図る。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	①アレルギー専門医、専門医療機関の所在に関する情報提供。 ②薬や症状、自己管理・日常生活の注意点などアレルギー性疾患全般(喘息、アレルギー性鼻炎、アトピー性皮膚炎、食物アレルギーなど)に関する専門スタッフの電話相談。 【補助率】10/10						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
	予算の状況	当初予算	12	12	10	10	10
		補正予算					
		繰越し等					
		計	12	12	10	10	10
	執行額	12	12	10			
執行率(%)	100	100	100				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (年度)
	この補助金は、アレルギー疾患に関する情報の提供を広く行うことを目的としているので、数値で定量的に成果目標を示すことは困難である。		成果実績	-	-	-	-
			達成度	%	-	-	-
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	この補助金は、アレルギー疾患に関する情報の提供を広く行うことを目的としているので、数値で定量的に活動指標を示すことは困難である。		活動実績 (当初見込み)	-	-	-	-
				-	()	()	()
単位当たりコスト	-(円/)		算出根拠	-			
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由			
	諸謝金	0.4	0.366	単価を見直したため。			
	庁費	3	2.937				
	委託費	7	6.24				
計	10	9.543					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・状況・予算の	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	国民の2人に1人は何らかのアレルギー疾患に罹患しているとされており、広く国民のニーズがある。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	民間療法を含め膨大な情報が氾濫しており、国が確かな情報を発信する必要がある。
	-	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	-
資金の流れ・使途・費目・	-	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	-
	-	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	-
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	-
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	ホームページの運営のみ専門知識を要するため委託しているが、その支出は合理的なものである。
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	費目・使途は事業目的に即している。
活動実績・成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	電話相談は、不特定多数の国民から相談を受けることができ、実効性が高い手段である。
	-	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	-
	-	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	-
	-	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	-
		※類似事業名とその所管部局・府省名	
○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	電話相談の内容をQ&Aとしてホームページに掲載し、成果を活用している。	
点検結果	電話相談やホームページへのQ&Aの掲載だけでなく、専門医リストなどアレルギー疾患に罹患している患者にとって、有益な情報の発信も行っており、国民の2人に1人は何らかのアレルギー疾患に罹患していると言われるなど、重要な事業であるため、引き続き予算の確保に努める。		
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善	アレルギー相談センター事業費補助金については、手段の有効性や効率性の検証・改善に当たっての観点から、執行実態を精査のうえ、必要な見直しを行うこと。		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
縮減	委託費を含めた単価の見直しを行い、事業の効率化を図った。		
補記 (過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	158	平成23年行政事業レビュー	135

※平成23年度実績を記入

厚生労働省
10百万円

〔 交付申請書の内容審査、交付決定、補助事業者の指導監督等 〕

↓
【補助】

A. (財)日本予防医学協会
10百万円

〔 ・ホームページによるアレルギー専門医、専門医療機関の所在等情報提供
・専門スタッフによる国民からの電話相談
・ホームページによる免疫アレルギー疾患に関する研究班の成果報告 〕

↓
【随意契約】

B. (株)エイチ・ツー・オー総合研究所
1百万円

〔 ・アレルギー相談センターのホームページ運営 〕

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

A.(財)日本予防医学協会			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
賃金	相談員賃金	6.06			
諸謝金	相談員協力謝金	1.50			
委託費	(株)エイチ・ツー・オー総合研究所 ホームページ運営	1.00			
借料及び賃借料	事務職賃借料	0.84			
通信運搬費	郵送費	0.52			
消耗品費	事務用消耗品	0.03			
備品購入費	参考図書購入費	0.03			
雑役務費	振込手数料	0.02			
計		10	計		0
B.(株)エイチ・ツー・オー総合研究所			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
雑役務費	ホームページ運営	1			
計		1	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロッ
 クごとに最大の
 金額が支出され
 ている者につい
 て記載する。費
 目と使途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(財)日本予防医学協会	アレルギー相談センター事業	10		
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	B.(株)エイチ・ツー・オー総合研究所	ホームページ運営	1	随意契約	
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					